



桜川中
岩見 徹平 議員

昨年の質問（桜川中学校の跡地利用について）に対して「市有財産跡地活用審議会」で検討するとの回答を頂きました。その結果どのように検討されたのか現在の状況を教えてください。

藤田 総務部長

現時点で、桜川中学校をはじめ、審議会は設置していません。学校は、岩見議員さんをはじめ、多くの皆さんにとって愛着のある施設です。跡地利用については、市の方針がまとまった段階で、地元などへの説明や意見交換をしていきたいと考えています。



議長を務めた
大和中の加藤 啓斗さん

SAKURA フェスティバルをもっと盛り上げるために、新しいイベントやアトラクションを増やすことについてどう思いますか。例えば、友達と参加できるゲームなどがあると嬉しいです。

高橋 保健福祉部長

市の応援大使である安達勇人さんとのコラボ開催など、新しい取り組みを実施しています。今後も市民の皆さまが参加したい、また楽しんでいただけるような魅力ある「まちおこしイベント」になるよう、プログラムの充実に取り組んでいきます。



桜川中
大場 一樹 議員

今年の春、磯部桜川公園の桜がメディアで紹介されていました。公園だけではなく道路などに、計画的に桜の木を植栽してまちづくりをすることはできませんか。

久見木 総合戦略部長

桜の木は、多くの人々の目を楽しませてくれる一方で、害虫が発生すると苦情の多い街路樹にもなってしまいます。沿道に建物がない新設路線などから徐々に街路樹として計画的に植栽し「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち桜川」の実現に向けたまちづくりを目指します。



桜川中
藤田 章央 議員



桃山学園
谷島 愛子 議員

市内中学生の進路選択には、通えるかどうか大きなポイントです。そこで、桜川市からつくば駅、下館駅、下妻駅などの主要な駅につながるバスを運行していただきたいです。

石川 副市長

新たな路線の運行は難しいと考えておりますが、現在のヤマザクラ GO の路線から乗り継ぐことでつくば駅などに行くことができます。今後もこの路線を維持し、市民の皆さまのニーズを把握しながら持続可能な公共交通の実現を目指していきます。



桃山学園
柳林 聖翔 議員

桃山学園の椎尾方面に下校する児童は、バスの時刻の関係で決まった時刻にしか下校することができません。スクールバスを出していただくことは可能でしょうか。

佐谷 教育部長

椎尾・酒寄方面専用のスクールバスを出すとしても、運行時間は何時何分に出発、というように決めることになり、決まった時刻に下校していただくことになってしまいます。引き続き「ヤマザクラ GO」の利用にご理解をいただきたいと思います。

市内を通る高速道路でバイクでのカーチェイスをしていることが、夜中に確認されます。その音が高速道路付近の家庭にとって、迷惑となっています。市は騒音などに対する対策をしていますか。



岩瀬東中
青木 滯美 議員

岩瀬 市民生活部長

自動車騒音監視業務として、国道 50 号や北関東自動車道などで、道路交通騒音測定を行っています。市では、桜川警察署および交通関係団体と連携し、市民が安心して生活が送れるよう、交通安全運動など定期的に、騒音を含む啓発活動を行っています。

桜川市には観光客が少なく、他の地域に桜川市の魅力が伝わっていないと考えます。観光客の方々に桜川市の魅力を伝えるためにやっていることはありますか。



桃山学園
小島 翠仁 議員

大畠 会計管理者

市では市内の観光名所や特産品、グルメ情報などを掲載した「るるぶ特別編集桜川市」を作成し、市内外で配布しました。また、市観光協会でも「さくらがわグルメマップ」を作成するほか、各種 SNS などでも情報発信し、市の魅力を周知しています。

中学生議会開催



中学生議会で議長や議員を務めた 16 名の生徒と主催・共催者の皆さん

8月9日、市役所岩瀬庁舎の市議会議場で、市内5つの中学校・義務教育学校（後期課程）の生徒が参加した「桜川市中学生議会」が開催されました。

これは、中学生たちが自分の住むまちを知り、将来について考えることで、まちづくりや市政への関心を高めてもらおうと、市と市教育委員会が主催し、市議会、岩瀬・常陸大和・真壁ライオンズクラブとの共催で行われたものです。

当日は、生徒たちのなかから1名が議長・15名が議員を務め、市議会と同じように議事を進め、市長をはじめとする市執行部に質問や提言などを述べました。

その質疑応答の内容をご紹介します（順不同）。なお、紙面の都合上、内容を一部省略しています。



稲川 教育長



石川 副市長



大塚 市長



高橋 保健福祉部長



岩瀬 市民生活部長



久見木 総合戦略部長



藤田 総務部長



小幡 市長公室長



佐谷 教育部長



大畠 会計管理者



島田 上下水道部長



五十嵐 建設部長



佐伯 経済部長

私たちが議員の皆さんの質問に答えました。

CONTENTS

- 02 中学生議会開催
- 05 生涯学習センター通信／寄付寄贈
- 06 桜川市表彰式
- 07 まちの話
- 08 叙勲受章／ジオパーク NEWS
- 09 ヤマザクラ通信 vol.39
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 消防ポンプ操法大会出場分団結団式／年長さんご紹介

表紙

真夏の夜を練り歩く



7月20日～21日に岩瀬駅前夏祭りが開催され、駅前通りを中心に、神輿と山車が練り歩きました。

表紙は、岩瀬駅前に集結した山王神輿会（東区）と西区神輿会（西区）の2基の神輿を撮影したものです。

周囲には威勢の良いかけ声が響き、担ぎ手の方からは、神輿に対する熱い想いが伝わってきました。

桜川市の人口と世帯

【人口】 36,204 人 （－ 32）
 【男】 18,012 人 （－ 13）
 【女】 18,192 人 （－ 19）
 【世帯】 13,527 世帯（＋ 17）
 （ ）は対前月増減
 常住人口
 令和6年8月1日現在

桜川市外の人だけでなく、市内の人にも桜川市について興味を持ってもらえるために、どのような活動をしていますか。また、私たちができるような活動はありますか。



岩瀬東中
菊地 愛斗 議員

稲川 教育長

観光名所や特産品、グルメ情報などが満載の「るるぶ特別編集桜川市」を作成し、配布しています。総合的な学習の時間などを活用して、中学校・義務教育学校版「魅力再発見桜川市」の情報誌を作成するのはいかがでしょうか。

桜川市には、国道50号・水戸線・北関東自動車道・つくばりんりんロードが通っていますが、それらの地域の特色を町おこしに活用していく予定はありますか。



岩瀬東中
江尻 一花 議員

大塚 市長

桜川筑西IC周辺地区整備事業として「さくらがわ地域医療センター」をはじめ、道路整備・大和駅北公園整備を実施しており、高齢者から小さなお子様・子育て世代が安心安全に集えるまちづくりを進めています。他にも、上曽トンネルの整備を行い、地域の活性化につなげていきます。



岩瀬西中
大関 乙愛 議員

石川県津幡町では、昨年度、オーストラリアへ10名の中学生を海外派遣したそうです。桜川市も英語教育に力を入れていると聞いたので、海外との交流事業などはないかお聞きしたいです。

小幡 市長公室長

本市では、これまでフィリピンのバコール市やブルガリアのシリストラ市と海外交流を行ってきました。新型コロナウイルスの影響を受け、対面による交流ができなくなりましたが、今後、中学生を含めた市民同士の交流ができるよう検討していきます。



岩瀬西中
瀧井 恵大 議員

耕作放棄地が県内でも問題になっていて、利活用について議論が進んでいると聞きました。桜川市では、耕作放棄地の面積はどれほどで、どのように対応しているのかお聞きしたいです。

佐伯 経済部長

市内の耕作放棄地は、令和5年度で51.3 haです。所有者の利用意向調査を行い、農地中間管理機構への情報提供により、所有者と耕作者のマッチングに取り組んでいます。また、耕作放棄地を解消しようとする方には、補助金の交付による支援を行っています。

大和体育館には冷暖房設備がありません。夏の厳しい暑さや冬の寒さに苦しんでいます。これからさらに暑くなりますが、体育館に冷暖房設備を増やしてもらうことはできませんか。



大和中
遠山 蒼樹 議員

佐谷 教育部長

現在、桜川市において、体育館にエアコンを設置している学校は残念ながらありません。しかし、学校体育館へのエアコン設置を進めることは必要であると認識しており、順次、体育館への設置についても検討していきたいと考えています。

さくらマラソンなどのように、地域の人が交流し、地域が活性化できる行事が他にあればと考えました。スポーツ大会として、様々なスポーツをたくさんの人とできないかお聞きしたいです。



岩瀬西中
高橋 柚貴 議員

島田 上下水道部長

市と地域の方々の協働のもと、参加者の多様性を反映し、子どもから高齢者まで至る多くの方々が楽しみながら参加できる大会を企画し、スポーツを通じた地域の交流や地域の活性化が図られるような取り組みを検討していきます。



大和中
横田 美咲 議員

大和地区の道路は、狭かったり、見通しが悪い場所が多いです。生徒全員が安心して学校に通えるよう、道路の補修工事をしてほしいです。そこで、大和地区の道路の整備や管理状況を教えてください。

五十嵐 建設部長

道路の整備・管理状況ですが、道路パトロールや一般の方からの通報システム等を通して状況の確認を行っています。さらに地区区長からの要望書に基づき緊急性・危険性を伴うものを優先に補修を行っています。引き続き、皆さまに道路を安全に利用していただくよう心掛けていきます。



大和中
中井 胡乃美 議員

桜川市には素晴らしい伝統文化がありますが、私たち中学生が伝統文化に触れる機会が少ないとも感じます。そこで各学校で御神輿を作り、真壁のひな祭りなどで担ぐのはどうでしょうか。

稲川 教育長

学習の中での製作とするか自主活動の中での製作とするかにおいても位置づけが変わると思いますが、披露できるイベントなどの情報提供ができれば皆さまのモチベーションにもつながると思います。今後、市としてどういった対応ができるか検討していきます。